

記入例3

ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞  
第9回（2020年11月～2021年10月度）応募用紙

提出日：2020年〇月〇〇日

活動名

〇〇・ジュニア・アンサンブルの指導とアウトリーチ

実施の時期・場所・回数（複数回・年度にわたる継続的計画があればその旨もご記入ください。）

日程 2021年8月

場所 〇〇県〇〇公民館および〇〇地区の小学校

回数 4日間

目的は何ですか。

ジュニア・オーケストラに入団したくても、練習場所が遠くて通えない子どもたちのために出来た弦楽アンサンブルのサークルです。普段は、ほとんど自己流で練習していますが、夏休みに、東京から講師を招き公民館で集中講座を行い、レベルの向上と交流を深めたい。また、子どもたちの通う小学校で、講師と仲間による弦楽四重奏の演奏を行い、生の音の響きを体験してもらう。

内容（曲目・出演者等）をご記入ください。

（集中講座） ヴァイオリン講師〇〇氏他による指導 3日間

（アウトリーチ） 上記メンバーが、小学校を訪問し、弦楽四重奏の演奏やワークショップを行う

賞にふさわしいと思う点をアピールしてください。

こどもの頃から弦楽器に触れ、仲間をつくることは、将来を担う子どもたちを元気にし、ひいては「音楽で日本を元気」にすることが出来るため、この賞の趣旨に沿っていると思い応募しました。

予算についてご記入ください。

(収入) 入場料収入 ￥ 0

その他収入 ￥

助成金・協賛金等

音楽復興祈念賞助成金 (申請金額) ￥ 400,000

他に申請する予定があれば申請先と金額をご記入ください。

〇〇地区会費補助 ￥ 100,000

(支出) 費用総額 ￥ 600,000

主な費用の内容と金額

講師の交通費・宿泊費 (4名) ￥ 300,000

講師謝礼 (4名) ￥ 200,000

楽譜代 ￥ 20,000

本助成金の使途を具体的にご記入ください。

講師の移動ならびに謝礼に充てたい。

活動をする主催者の概要についてご記入ください。目的・過去の活動、URL など。参考資料 (文書、録音、映像等) もあれば添付ください。

(名称・代表者名) 〇〇・ジュニア・アンサンブル 幹事〇〇〇〇

(概要)

〇〇地区の地主が中心となって、子どもたちのために弦楽器を買い揃え、公民館で自由に触れることが出来るようにしたのがきっかけで2007年に出来たアンサンブル。

連絡先

(住所) 〒 (eメール) @

(日中連絡先電話番号)

(氏名) (FAX)

※記入に当たっては、記入例を参照して下さい。